

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

様式 2  
(2023年度)

### 事業実績報告書

講座番号	B-09	講座名	山崎川の生きものをさがそう！
記載日	2023/6/10	団体名・企業名	山崎川グリーンマップ
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>4月の講座では、山崎川山下橋下流で、陸貝の調査をしました。昨年の「名古屋市陸貝一斉調査」で、名古屋市唯一ナミキセルという巻き貝、本州初確認のイロワケダワラ〔外来種〕が確認された場所です。地味な調査でしたが、参加者は楽しそうでした。</p> <p>5月の講座は、ガサガサで川にすむ魚や海老を探しました。川の大規模工事の影響を心配していましたが、アユの他、絶滅危惧種のウナギやアユカケも見つかりました。暑さのための熱中症を心配していましたが、全員元気に活動し、ちゃんと家に帰りました。もっと遊びたい、の聲が上がりましたが、予定通りお昼で講座を修了しました。</p>			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
4月8日 山下橋下流で、陸貝調査		5月27日 ガサガサで魚を捕りました。	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>どちらの講座も、川の生き物に興味や関心がある方が参加されていたので、最初から最後まで一体感を持って楽しめました。特に4月の陸貝調査は、川辺で小さな巻き貝を探すという地味な作業でしたが、皆さん、興味深げに一生懸命探す姿に、講座を開催してよかった、と思いました。理由は分からないのですが、名古屋市では、ここでしか見つかっていないナミギセルが、たくさん見つかりました。2回目の講座では、川の大規模工事の影響による予定会場変えということがありました。アジア大会に向けた大工事の影響がありました。5月でも気温が上がり、屋根のない野外での活動は、企画者にとっては相当に神経を使います。しかし、川の水温が暑さを和らげてくれました。最後まで、皆さんが楽しく元気に活動できました。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)			
<p>*子どもたちが、とても興味を持ち積極的に参加していたので、嬉しかった。</p> <p>*都会の川に、たくさんの生き物がいることに驚いた。</p> <p>* {午前中だけの講座でしたが、} 楽しくて午後も続けたかった。</p>			

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。